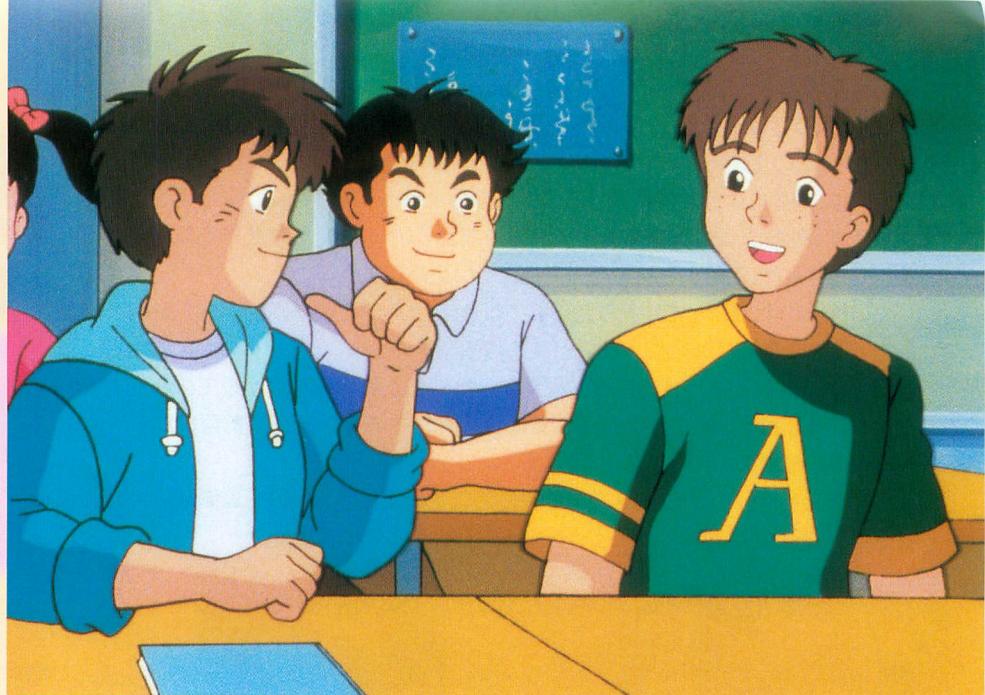


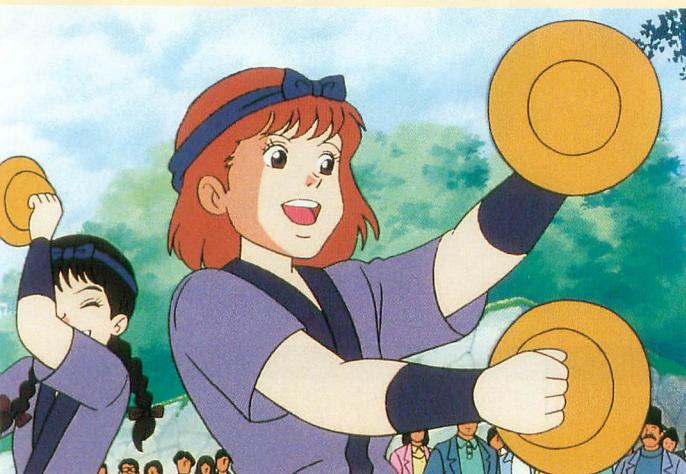
それぞれ異なった文化や言葉、習慣を持つ子どもたちが、ときにすれ違いながらも、真の友情にめざめ成長していくあたたまる物語です。



ア ミ ー ゴ 友だち

人権啓発アニメーション15分

監督・脚本／田中 美智子



声の出演

竜也.....橋本 巨	なずな.....高野 朱華
隼人.....斎藤 功司	ム一先生.....石川 和之
大介.....坂本 修聰	赤井さん.....祝 龍実

スタッフ

プロデューサー.....本村 洋一	音響制作.....オーディオプランニングユー
監督・脚本.....田中美智子	現像.....東京現像所
画コンテ.....森田 浩光	編集.....森田編集室
美術.....田代 一志	制作.....谷川 和大・小峰 正敏
撮影.....東現アニメルーム	森岡 秀文・永井真理子
音楽.....猪股 義周	制作協力.....株旭プロダクション
音楽監督.....小林 克良	(有)リバティシップ
効果.....横山 正和	
整音.....内山 敬章	

企画／北九州市教育委員会

制作／(株)電通九州 (株)電通テック 福岡支社

●販売価格(消費税別途)

16mmフィルム⁽¹⁹⁵¹⁹²⁾￥130,000

VHSビデオ⁽¹⁴⁹⁶⁸⁶⁰⁾￥44,000

(学校価格 ￥22,000)

VHSビデオ(字幕入)⁽¹⁴⁹⁶⁸⁶¹⁾￥44,000

(学校価格 ￥22,000)

●制作意図

〈郷に入りては郷にしたがえ〉という諺があります。その土地で生活することになったら、その土地の文化や習慣にしたがえ、という意味ですが、このような見方・考え方は、場合によっては異質なものを排除しようとする意識につながることがあります。例えば、帰国児童や外国人児童に対するいじめや、転校生の方言に対するいじめなどは、このような意識の現れだといえましょう。

この作品では、郷にしたがおうとする少年、したがえずに〈かん黙症〉になる少女、異なる文化のままに仲間に入ろうとする帰国児童の少年、それぞれの心の動きを追います。そして、子どもたち同士が異なった文化や習慣を持つ転校生の心をどのように傷つけていくのか、さらに、文化や習慣のちがいを超えて、お互いが眞の友人関係を築くまでを描きました。

この作品を通して、異文化を次第に受け入れていく「心の変化」を追体験してもらい、お互いに理解し合える心を育みたいと願っています。



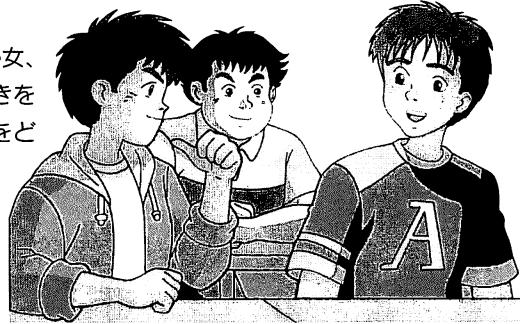
●あらすじ

竜也となづなの兄妹は一年前、五島列島から北九州に越して來た。その時、学校で方言をからかわれ、伯父に〈郷に入りては郷にしたがえ〉と諭される。竜也は方言を直し友だちを作った。しかしながら、外で言葉を話さなくなっていた。

新学期、竜也のクラスに、ブラジルからの帰国児童の隼人が來た。サッカーが得意な隼人は竜也たちのチームに入る。チームのコーチは動物病院のムー先生。「アメリカじゃ牛はムーと鳴く」と言うのが口癖でこう呼ばれている。隼人のリードでチームはめきめき上達したが、隼人は生活習慣のちがいで疎外感をあじわうことが多い。

隼人は子犬を拾い、橋の下で飼って寂し

アミーゴ 友だち



動物病院でムー先生の手当てを受けるアミーゴ。待合室でハラハラしながら待つ間、竜也と大介は隼人と友情を確かめることが出来た。

その時、「アミーゴ、死んだらけん」となすが呟く。アミーゴを思う強い気持ちから言葉が蘇ったのだ。竜也も五島の言葉でなければ伝えられない気持ちがあることに気づく。ムー先生は言った。「郷にはしたがわなくてもいい、知って楽しめばいい」と、幸い、アミーゴの怪我は軽くてすんだ。

小倉祇園の時、太鼓を元気に叩くなずなや隼人たちの姿があった。異文化で育った子どもたちはそれぞれちがう。でも、同じになるのではなく、ちがいを認めあってこそ豊かになれるのだ。

〈みんなちがって、みんないい〉と金子みすゞが歌ったように。

さを紛らわせた。名前はアミーゴ、親愛なる友だちという意味である。その子犬と言葉をなくしたなづなが遊ぶようになる。

ある日、怪我で強敵との試合に出られなくなった隼人は、何気ない大介の言葉に傷つく。それでも試合の日、隼人は懸命に応援した。思いがけなくチームは勝利し、皆、隼人そつちの内で有頂天になった。隼人はアミーゴの元へ。竜也と大介は隼人を探しに行く。ところが、大介はなづなと遊ぶアミーゴと自転車で衝突してしまう。ムー先生を呼びに走る大介。



お求めは…

24-06226

栃木北辰視聴覚教材社
宇都宮市塙田3の1~15
電話(028)622-6829 FAX(028)620-0087

学研
情報メディア事業部

〒146-8502 東京都大田区仲池上1-17-15
TEL(03)3726-8558 FAX(03)3726-8626